

女子S 坂井 3位入賞

初のインカレで飛躍

全日本学生バドミントン選手権大会(インカレ)11月6〜12日、名古屋市・パロマ瑞穂アリーナほか

坂井叶(文4・新潟青陵高)が女子シングルス



全日本総合選手権に向けて練習に励む坂井

で3位に入賞。初出場のインカレで大きく飛躍した。大会を振り返った。

「大会の結果、12月24日から始まる全日本総合選手権大会の出場を決めた。日本最高の舞台を前に、「ワクワクの中に緊張感がある。これも」

「正直ここまでやるかと思っていなかった」と所立つため、インカレの反省点も生かし、しっかりと準備をしたうえで臨みたい」と意気込みを語った。

(千葉里央・文2)写真



関東制覇を喜ぶ部員たち

チーム一丸 2年ぶりの関東制覇

関東学生フェンシング選手権大会11月3〜12日、世田谷区・駒沢屋内球技場

女子エペが2年ぶりの3回目の関東制覇を果たした。

準決勝で昨年の全日本王者・明大を降すと、決勝では今年のインカレ覇者・日大を倒して優勝。強豪を次々と撃破して見事頂点に立った。

齋藤華南(経済3・秋田商高)は「2年ぶりの優勝はとてうれしかった。一人一人が自分の役割を果たして、チーム一丸となって全力で戦った結果だ」と勝因を語った。

男子エペ団体は決勝で日大に敗れて準優勝、女子サーブル団体は3位決定戦で日大に勝利して3位と各種目で奮闘した。(河上明来海・文3)



落ち着いた演技を披露した石川・ホクソウアセスナ号

全日本学生馬術大会 11月1〜6日、兵庫県・三木ホースランドパーク

全日本学生賞典を冠した障害・馬場・総合の3つの競技大会を通して団体・個人の大学日本一を争った。

「1年で一番大きな大会で、学生最後の年に結ぶ」と話した。

三種目総合団体は6位だった。(小池佳欧・文2)写真も

石川・ホクソウアセスナ号 総合馬術 個人3位

全日本学生馬術大会 11月1〜6日、兵庫県・三木ホースランドパーク

全日本学生賞典を冠した障害・馬場・総合の3つの競技大会を通して団体・個人の大学日本一を争った。

「1年で一番大きな大会で、学生最後の年に結ぶ」と話した。

三種目総合団体は6位だった。(小池佳欧・文2)写真も

準優勝 ホッケー・女子



好成績を喜ぶローラースケート部

MVPに南澤

全日本学生ローラースケート選手権大会 11月21〜28日、江戸川区・水辺のスポーツガーデン

女子が準優勝、男子が3位。女子の南澤奈穂(文4・向上高)が最優秀選手賞に輝いた。

女子は南澤と市村咲菜(経済3・横浜水取沢高)がともに大会通算3得点をマークした。

と攻撃をけん引。決勝は立大の堅守を破れず、0-1で惜敗した。

男子は、國學大との3位決定戦を并料敢大(商3・修徳高)の3得点などで快勝した。

3人が3位

全日本大学レスリンググレコローマンスタイル選手権大会 10月18〜19日、世田谷区・駒沢屋内球技場

60kg級で曾根敬次郎(経済4・上田西高)、63kg級で渡部泰世(経済3・今治工高)、67kg級で西田衛人(経営3・華崎工高)が3位に入賞した。

73kg級 鎌倉

全日本柔道体重別選手権大会11月4〜5日、千葉市・千葉ポートアリーナ

快進撃を見せたのは男子73kg級に出場したルーキーの鎌倉啓太郎(経営1・習志野高)だった。国内最高峰の大会である講道館杯で見事に8強入りを果たした。

(小山明香・文2)

講道館杯ベスト8

全日本柔道体重別選手権大会11月4〜5日、千葉市・千葉ポートアリーナ

快進撃を見せたのは男子73kg級に出場したルーキーの鎌倉啓太郎(経営1・習志野高)だった。国内最高峰の大会である講道館杯で見事に8強入りを果たした。

(小山明香・文2)

躍進した柔道部 撮影=小池



ベスト16入り

全日本学生柔道体重別団体優勝大会11月21〜22日、兵庫県・ベイコム総合体育館

全国の舞台に11年連続で出場した柔道部がベスト16入りした。

昨年味わった悔しさを存分に晴らすような戦いぶりだった。初戦(熊本学園大戦)を黒星なしの6勝1分けで勝ち上がり、続く2回戦(北陸大戦)も快勝。しかし、3回戦(桐蔭大戦)は鎌倉啓太郎の白星で先行するもあと一歩及ばず、惜敗した。(河上)

健闘 2位

多彩な攻撃陣でインカレに挑む

関東大学バスケットボールリーグ戦11月26日〜11月3日、生田キャンパス総合体育館ほか

13勝6敗で日大、日体大と並んだが、当該校同士の対戦成績の結果、2位となった。

個人では、得点、リバウンド、ブロックと攻守で活躍したクバマ・ジョ

監督は、「リーグ戦で積み上げてきたものを磨いて、インカレで頂点に立てるようにチーム全員で頑張っていきたい」と語った。

記録コーナー

- ◇水泳部(水球)▽日本選手権水泳競技大会(水球競技、10月26〜28日、江東区・東京アクアティクスセンター)ベスト8
- ◇野球部▽東都大学野球秋季リーグ戦(2部、9月4日〜10月20日、大田区・大田スタジアムほか)7勝5敗・勝ち点312位
- ◇首位打者▽外山優希(経済4・筑陽学園高)▽一塁手・外山▽三塁手・小林寛弥(経営4・坂井高)
- ◇陸上競技部▽東京箱根間往復大学駅伝競走予選会(10月14日、立川市)18位

野々村と笠原がW杯出場権獲得

全日本スピードスケート距離別選手権大会11月20〜22日、長野市・エムウェーブ

野々村太陽(経営4・白樺学園高)が1500m

野々村と笠原がW杯出場権獲得

全日本スピードスケート距離別選手権大会11月20〜22日、長野市・エムウェーブ

野々村太陽(経営4・白樺学園高)が1500m



今季初戦から好レースを見せた野々村

野々村と笠原がW杯出場権獲得

全日本スピードスケート距離別選手権大会11月20〜22日、長野市・エムウェーブ

野々村太陽(経営4・白樺学園高)が1500m

野々村と笠原がW杯出場権獲得

全日本スピードスケート距離別選手権大会11月20〜22日、長野市・エムウェーブ

野々村太陽(経営4・白樺学園高)が1500m